

中野、描く。心、鮮やかに。

～今年を振り返り、新たな年へ～

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた一年。区内でも1万2千人を超える感染者が出ました。その一方で、新しい基本構想・基本計画が策定された他、力付けられるニュースや明るい出来事も。今号では写真とともに、その一部を紹介します。



◀ 鷲宮小学校体育館の壁画。同校児童も制作に参加。表紙と同じく、身近な文化芸術を広げる活動の一つです

コロナに負けずにイベントを開催

感染症の影響から開催が見送られたイベントがある中で、万全の対策を講じて実施されたものも



1 一度は延期になった成人のつどい(成人式)は満開の桜の下、開催(3/27) 2 東京2020パラリンピック聖火の採火(8/20) 3 2年ぶりのなかのエコフェア(11/13) 4 5 シティプロモーション事業助成で取り組みを応援。「和太鼓暁」の子ども向けワークショップ(8/20)と、中野駅前大盆踊り大会(10/31)

区内各地で中野を元気にする取り組みがありました

まちを元気に

「街に明かりを灯し続けます」活動(4/15～10月ごろ) 写真1

飲食店を中心に営業時間の短縮が要請された際、「少しでもこのまちを明るくしたい」と、中野レンガ坂商店会や桃園商店街の有志店舗が、閉店後も電気を消さずに光を灯し続けました。



発起人
レンガ坂「青二才」
オーナー 小椋さん

沖縄発祥の取り組みです。通行する人の心が明るくなるようにと呼び掛けるところ、約20店舗がすぐに賛同してくれました。来年はアクリル板なしに食事ができ、明るい話題であふれることを願っています。



2 中野サンモール空中ギャラリー(6/1～7/1)。小・中学校、高校の児童・生徒による絵画が商店街を彩る 3 地域の有志団体「中野新橋を盛り上げる会」がフォトコンテストを開催(7/15～8/15)

区内のお店を応援しよう PayPayポイント還元キャンペーン開催中

対象店舗でキャッシュレス決済サービス「PayPay」を使うと、ボーナスポイント(1回当たり最大3千円、期間内最大1万円分)がもらえます。

● 利用方法の問合せ先
PayPayカスタマーサポート窓口
☎ 0120(990)634
☆ 毎日24時間対応

～12/31



▲ 詳しくは、区HP
をご覧ください

未来に向けて

小・中学校の校舎や新施設が続々とオープン。また、8割近くの区民が新型コロナワクチンを2回接種するなど、感染症対策も進みました



1 みらいステップなかのが開設(11/29) 2 中野駅新北口駅前エリア拠点施設整備も着々と進行。2028年度末竣工予定(完成予想図) 3 中野三丁目敬老館が開館(8/2)。民間活力を生かして高齢者の健康を促進 4 中野第一ライブラリー(地域開放型学校図書館)。他2館と同時に開館(4/20)。子どもたちの読書や地域交流の場に

4/28に
ワクチン接種が
スタート



サンプラザから
保健所職員へ
お弁当の寄付も

ワクチンの追加接種など、区は引き続き感染症対策に力を入れます。

良い年になりましょう

